



### 収穫

9月7日から人参の収穫を始めました(写真▲左右)。今年の人参は種まきの時に高温が続き、土が乾いてしまい芽芽が大変悪く収穫できる本数が極端に少なくなりました。無農薬栽培なの

で除草作業が間に合わず、かなりの雑草に覆われて人参の生育を阻害してしまいました。1年おきに畑を変えて栽培していますが、20数年も栽培していると連作障害がかなりの頻度で発生していましたが、今年は人参の肌もここ数年では一番良く、ナチュラルな土壌改良剤の効果があったような気がしています。▽

### ジュースづくり

にんじんジュースづくりが、他の仕事の合間に行われています(写真◀上下)。最近はにんじんジュースの注文が増えてきていますが、製造できる日が少なく、自転車操業です。人参一本ずつピュアラーで皮を剥いていますので、手間暇がかかります。人参の皮の内側に栄養分が多くありますが、表面は耐熱性菌の土壌菌がありますので、安全を期して手作業で皮むきをしています。▽



### タクシーツアー

9月20日、ワインツーリズムのタクシーツアーの下見検証で関係者一行が来園されました。この企画は、タクシーにお客様とガイドが同乗して富良野管内3か所のワイナリーを巡るツアーです。当ワイナリーでは、シードルの試飲も



入っています。北海道観光PRキャラクターのキュンちゃんも登場して雰囲気を出していました。今年から北海道観光は体験型に本格的にシフトしていくそうです。▽



### ふらのワイン祭り

9月3日、ふらのワインまつりの出店依頼があり出店しました。昨年と違って場所やレイアウトも大幅に変更して賑やかなおまつりでした。天候にも恵まれて多くの来客があり、ワインの販売は大忙しでした。また、飲食店も10店ほどあり、仮設ステージではいろいろな催しがあり、古来のぶどう踏みも実演して会場を盛り上げていました。▽



### 倉庫で断捨離



9月29日、D型倉庫の機械収納庫に保管してあった1000ℓタンクの防除機を処分しました。この機械は玉ねぎ専業時代の40年以上前に購入した、片竿のブームが13mもスライド式で伸びる機械です。ぶどう栽培が本格化して使用しなくなり、倉庫が手狭になってきたため処分することにしました。地元の廃品など取り扱ってくださる西出さんをお願いして無事、トラックに積むことができました。▽

### 編集後記

今年の異常な暑さの夏も終わり、朝夕、ストーブをつける季節になってきました。10月に入るとぶどうの収穫と仕込みが本格化します。りんごも赤く実ってきました。収穫を前にして、自然の営みに感謝する日々ですが、同時に自然の営みを享受できない日が来るのではと不安に駆られたりもします。農業は50%のエネルギーで100%を生産する地球環境を

悪化させない唯一の産業です。先日、農業の憲法と言われる食料・農業・農村基本法の改正案の報道がありました。その中で不測の事態の際は、農家に作付する農産物を指定するという私権の制限につながりかねない内容も含まれていました。67%もの食料を海外に依存している農政のつけを強権的な対応で処理しようという安直さは残念なことです。▽

# 多田農園

Tada farm trushin 2023/10

# 通信



地元 東中神社のお祭りが  
4年ぶりに開催されました  
当たり前にも思っていた  
地域の年中行事の良さを  
再認識しました



### 有限会社 多田農園

〒071-0529 北海道空知郡上富良野町東9線北18号  
Tel 0167-45-5935 Fax 0167-45-6012  
info@ninjin-koubou.com <http://ninjin-koubou.com/>





## ワインと食事 モニターツアー

9月2日、ワインツーリズムのモニターツアー一行がワイナリー、ぶどう畑見学とスペシャルランチとワインを楽しみました(写真▲)。シェフは美瑛町のすずらんプラスの木村シェフです。今回もワインにぴったりの料理を提供していただきました。旅行関係者もいて後日談で、日本ではなくヨーロッパにいるようでしたとの感想でした。ワインと食事は最高です。▽

### うれしいコラボ

9月2日夜、ワインとディナーのコラボが旭川市にあるイタリア



ンレストランピランチャで行われました(写真▼)。当ワイン5種類とのコラボでした。ワイナリーを紹介してワイン1本ごとに説明をさせて頂きました。募集定員15名のところ16名の参加がありました。ワイン畑の会員さんや旧知の方、行政の方、遠くは大阪から4名が参加していました。大阪からの方々は、多田ワイナリーに行く予定でしたが、このイベントがあることを知り、参加していただきました。みなさんにより理解を深めていただき、うれしいコラボでした。▽



## 祭りだワッショイ 東中神社祭

9月4日、地元東中神社のお祭りでした。4年ぶりの開催で子供みこしや子供相撲、清流獅子舞などがあり、お祭り気分全開でした。



コロナ前までは年中行事として当たり前のように思っていました。が、地元のみなさんもやはりいいものだなあと一様に口を揃え、4年ぶりに地域のお祭りの良さを再認識する機会となりました。▽



## ワインの ボトリング

9月18日~22日、ワイナリー内で樽やタンクに貯蔵中のワインのボトリングを行いました(写真▲左右)。122田園ルージュ、メルロ、ピノ・ノワール、クラウドファンディング用ワイン、シャルドネの5種類です。ボトリング前の試飲でも出来は



良く、お客様に飲んでいただくのが楽しみです。▽

### レーズン化現象

今年の夏は、猛暑が続き、縮果と呼ばれる現象がぶどうに表れました。ぶどうの粒の水分が樹の方に移動してレーズン化する現象です。またその周辺はカビが発生しています。特にバッカスで被害が多く、ピンセットで被害粒を取り除きました(写真▲)。今まで北海道では見られない現象が起こりつつあります。地球温暖化が急速に進んでいる影響が一農家にも及んでいます。▽

## 自然栽培



今年の自然栽培(農薬や肥料、堆肥なども使用しないで本来の土の力と種の力のみでの栽培法)のジャガイモの収穫とキャベツの生育状況です。ジャガイモは雨と高温の影響で少し小粒でしたが、病気にも罹らず収穫できました。キャベツは虫よけ

ネットも掛けずに試験栽培していますが、少し葉を虫に食べられただけで、あまり被害はありません。キャベツの大敵の青虫など害虫は肥料分のチッソに反応して食害が多発します。この畑は、5年以上、農薬も肥料も投入されていませんのでチッソ分はかなり少なくなっています。初めての試験でしたが、本当に虫がほとんど近づくことが実証されました。▽



## 農園見学

### 中富良野町立宇文小学校

9月11日、中富良野町立宇文小学校の全校児童9名が工場見学で来園されました。先月29日に同じ町の旭中小学校と合同で来園予定でしたが、コロナ感染によりこの日に延期されました。ちょうどこの日は人参収穫の真っただ中で私はトラクターの運転中で代わって妻に担当してもらいました。施設等を見学した後、



教材を使って授業を行いました。昔取った杵柄か児童のみなさん熱心に学習をしていました。全校児童9名のこの小学校は来年閉校になります。閉校は寂しいことです。▽

## 農業体験 兵庫県明石南高校

9月14日、兵庫県明石南高校の男子8名が農業体験で来園されました。あいにくの雨で屋外での農業体験はできませんでしたが、ワイン貯蔵庫でワインの移動やワイナリーでラベル貼りの体験をしていただきました。さすが高校生にもなると力があり、ワイン20本入った段ボール箱の移動も要領よく、ワインのラベル貼りもすぐに▽



コツをつかんで、多くのワインを処理しました(写真▲)。▽

### 神奈川県立上溝高校

9月27日、神奈川県立上溝高校女子10名と9月28日、新潟県立加茂農林高校男子7名が農業体験で来園されました。両日も収穫したジャガイモの選別をしていただきました。みなさん、真面目に取り組んでいました。たまたまワインショップに来られた道東の上土幌町で酪農

の仕事をしている沖縄出身の女性に仕事や人生について話していただきました。将来、高校の先生を目指しているそうです。(写真▼)、もうひとつもたまたま来られた上富良野地域おこし協力隊として仕事をしている大道さんに話していただきました。人生にはいろいろな可能性があるなどトライしてほしいとお話していただきました。▽

